



2022年2月14日

各位

会社名 TREホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿部 光男
 (コード:9247 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 上川 毅
 (TEL. 03-6327-2620)

2022年3月期通期連結業績予想の修正
 並びに 2022年3月期(第1期)配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年10月1日に開示した2022年3月期の通期業績予想を修正することを決議いたしました。

また、1株当たり配当予想についても修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	単位:百万円	単位:百万円	単位:百万円	単位:百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,000	5,700	5,560	3,300	77.09
今回修正予想(B)	67,400	7,430	7,220	4,420	103.26
増減額(B-A)	3,400	1,730	1,660	1,120	
増減率	5.3%	30.4%	29.9%	33.9%	

(注) 1. 当社は、2021年10月1日付で(株)タケエイとリバーホールディングス(株)の経営統合にともない、両社の共同持株会社として設立されました。設立に際し、(株)タケエイを取得企業として企業結合会計を行っているため、通期連結業績予想数値には、取得企業である(株)タケエイの第3四半期連結累計期間の連結業績と、リバーホールディングス(株)の当第2四半期連結会計期間(自2021年10月1日 至 2021年12月31日)の連結業績を基礎に、残り第4四半期連結会計期間(自2022年1月1日 至 2022年3月31日)の当社連結業績を加味しております。

(注) 2. 通期連結業績予想数値を元とした1株当たり当期純利益は、当社が2021年10月1日に共同株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2021年4月1日から2021年9月30日までの期間につきましては、(株)タケエイの期中平均株式数に株式移転比率を乗じた数値を用いて算出しており、2021年10月1日から2022年3月31日までの期間につきましては当社の期中平均株式数を用いて算出しております。

2. 通期連結業績予想数値の修正の理由

第3四半期(累計)の業績及び業績動向、市場環境などを勘案し、通期予想を修正することといたしました。

廃棄物処理・再資源化事業においては、大型スポット案件の前期比減少といった影響を受けたものの、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微にとどまり、中間処理施設における分選別強化により有価物の回収量が増加したことや、搬出品の付加価値化、製品化なども奏功し、営業利益は大きく増加しました。

資源リサイクル事業においては、廃家電や廃棄物処理等における中間処理施設での分選別の強化により、有価物の回収量が増加し、加えて資源相場の高値水準の継続により売上高及び営業利益は大

きく増加しました。

これらの理由により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とそれぞれの予想との間で差異が発生しました。

3. 配当予想修正の理由及びその内容

(1) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を最重視すべき経営課題の一つととらえ、安定的な配当の実現を目指しております。2021年10月1日に公表いたしました中期経営計画「高度循環型社会・脱炭素社会への挑戦」においても、中長期的に企業価値の最大化を図る過程で、配当性向30%以上とすることを目標に掲げております。

2022年3月期の配当につきましては、2022年3月期の業績の進捗状況及び経営環境の見通し等を総合的に勘案し、期末配当予想の1株当たり20円(普通配当15円に記念配当5円を加算)に対し、5円増配して25円に修正いたします。

(2) 修正の内容

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	20円00銭 (普通配当15円00銭) (記念配当5円00銭)	20円00銭 (普通配当15円00銭) (記念配当5円00銭)
今回修正予想	—	25円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当5円00銭)	25円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当5円00銭)
当期実績	—		

以上